

令和3年

# 第1回北杜市議会臨時会会議録

令和3年1月28日 開会

令和3年1月28日 閉会

山梨県北杜市議会

令和 3 年

第 1 回北杜市議会臨時会会議録

1 月 2 8 日

令和3年第1回北杜市議会臨時会（1日目）

令和3年1月28日  
午前11時00分開会  
於 議 場

1. 議事日程

諸 報 告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定について

日程第3 議案第1号 令和2年度北杜市一般会計補正予算（第8号）

日程第4 同意第1号 北杜市副市長の選任について議会の同意を求める件

2. 出席議員（20人）

|           |           |
|-----------|-----------|
| 1番 高見澤伸光  | 2番 輿水 崇   |
| 3番 中山喜夫   | 4番 小林 勉   |
| 5番 神田正人   | 6番 大芝正和   |
| 7番 秋山真一   | 8番 進藤正文   |
| 9番 清水敏行   | 10番 井出一司  |
| 11番 志村 清  | 12番 齊藤功文  |
| 13番 福井俊克  | 14番 加藤紀雄  |
| 15番 原 堅志  | 16番 清水 進  |
| 17番 野中真理子 | 18番 保坂多枝子 |
| 19番 内田俊彦  | 20番 秋山俊和  |

3. 欠席議員（なし）

4. 会議録署名議員

|         |         |
|---------|---------|
| 7番 秋山真一 | 8番 進藤正文 |
| 9番 清水敏行 |         |

5. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名（30人）

|            |       |             |      |
|------------|-------|-------------|------|
| 市長         | 上村英司  | 政策秘書部長      | 小澤章夫 |
| 総務部長       | 山内一寿  | 企画部長        | 清水博樹 |
| 健幸市民部長     | 浅川辰江  | 福祉部長        | 伴野法子 |
| 森林環境部長     | 宮川勇人  | 産業観光部長      | 中田治仁 |
| 建設部長       | 仲嶋敏光  | 教育長         | 堀内正基 |
| 教育部長       | 中山晃彦  | 上下水道局長      | 大輪弘  |
| 会計管理者      | 板山教次  | 監査委員事務局長    | 坂本孝典 |
| 農業委員会事務局長  | 土屋智   | 明野総合支所長     | 浅川和也 |
| 須玉総合支所長    | 堀込美友  | 高根総合支所長     | 植松宏夫 |
| 長坂総合支所長    | 輿水伸二  | 大泉総合支所長     | 八巻弥生 |
| 小淵沢総合支所長   | 小泉雅人  | 白州総合支所長     | 中山和彦 |
| 武川総合支所長    | 清水能行  | 政策推進課長      | 浅川豪  |
| 総務課長       | 加藤郷志  | 財政課長        | 加藤寿  |
| 企画課長       | 大芝一   | 健康増進課長      | 浅川知海 |
| 健康増進課保健指導監 | 中田貴美子 | 新型コロナ対策課長補佐 | 小池佳生 |

6. 職務のため議場に参加した者の職氏名（3人）

|        |      |
|--------|------|
| 議会事務局長 | 清水市三 |
| 議会書記   | 津金胤寛 |
| 〃      | 進藤修一 |

開会 午前11時00分

○議長（加藤紀雄君）

本日ここに令和3年第1回北杜市議会臨時会が招集されましたところ、議員各位にはご出席をいただき、誠にありがとうございます。

本日もスムーズな運営のうちに進行できますよう、よろしくお願い申し上げます。

ここで全員協議会開催のため、暫時休憩といたします。

再開は11時30分といたします。

休憩 午前11時01分

---

再開 午前11時30分

○議長（加藤紀雄君）

再開をします。

ここで全員協議会開催のため、暫時休憩といたします。

再開は12時といたします。

休憩 午前11時31分

---

再開 午後12時00分

○議長（加藤紀雄君）

再開をいたします。

本日の出席議員数は20人であります。

定足数に達しておりますので、令和3年第1回北杜市議会臨時会を開会いたします。

これから、本日の会議を開きます。

諸報告をいたします。

はじめに本臨時議会に提出される議案につき、市長から通知がありました。

提出議案は議案1件、同意1件であります。

次に、令和2年12月実施分の例月現金出納検査の結果について、お手元に配布のとおり報告がありました。

次に、閉会中に開催された峡北広域行政事務組合議会から報告があります。

峡北広域行政事務組合議会議長 秋山真一君、報告をお願いいたします。

秋山真一君。

○7番議員（秋山真一君）

報告書の朗読をもって報告とさせていただきます。

令和2年第2回峡北広域行政事務組合議会臨時会報告書

峡北広域行政事務組合議会議長 秋山真一

令和2年第2回臨時会が令和2年12月25日に峡北広域行政事務組合議場において開催され、中山喜夫議員、小林勉議員、大芝正和議員、福井俊克議員、原堅志議員、清水進議員、保坂多枝子議員、内田俊彦議員、秋山俊和議員と私の10人が出席いたしました。

提出された議案は、選挙案件1件、専決処分報告及び承認を求める件についての承認案件1件、補正予算案件1件、その他案件1件の計4件でありました。

審議しました議案の概要について説明いたします。

まず、議長選挙についてであります。

昨年11月に北杜市議会議員が改選されたことから、議長選挙が行われ、指名推選により、私、秋山真一が選出されました。

次に、専決処分の報告及び承認を求める件についての承認案件「議案第22号 専決処分の承認を求めることについて（峡北広域行政事務組合職員給与条例及び峡北広域行政事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例）」であります。

この専決処分は、令和2年10月7日付人事院勧告及び令和2年10月21日付山梨県人事委員会勧告における給与改定等に鑑み、峡北広域行政事務組合職員給与条例及び峡北広域行政事務組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を直ちに改正する必要性が生じたものの、議会を招集する時間的余裕がないため専決処分したものであり、地方自治法の規定により報告し、議会の承認を求めるものであります。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり承認されました。

次に、補正予算案件「議案第23号 令和2年度峡北広域行政事務組合し尿処理特別会計補正予算（第2号）」であります。

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3,121万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億5,844万6千円とするものであります。補正の主な内容は、歳入の繰入金は、財政調整基金の追加、組合債は、新施設建設用地購入事業の執行が見込めないため減額するもの。歳出の衛生費は、し尿処理施設発注支援業務委託の内容を精査し、財源である循環型社会形成推進交付金を国の予算と合わせ、債務負担行為を廃止し、繰越明許費を設定するものであり、新施設建設用地購入事業は、進捗が遅れていることから今年度に組合債を借り入れることが困難であるため減額するものであります。

次に、その他案件「議案第24号 工事請負契約の締結について（北杜消防署新庁舎建設（建設主体・訓練塔）工事（明許）」）であります。

北杜消防署新庁舎建設に係る契約の締結について、条例の定めるところにより議会の議決を求めるものであります。

以上2案件、いずれも原案のとおり可決されました。

以上で、令和2年第2回峡北広域行政事務組合議会臨時会の報告を終わります。

#### ○議長（加藤紀雄君）

次に、峡北地域広域水道企業団議会から報告があります。

峡北地域広域水道企業団議会副議長 進藤正文君、報告をお願いいたします。

進藤正文君。

#### ○8番議員（進藤正文君）

報告書の朗読をもって報告いたします。

令和3年第1回峡北地域広域水道企業団議会臨時会報告書

峡北地域広域水道企業団議会副議長 進藤正文

令和3年第1回峡北地域広域水道企業団議会臨時会が令和3年1月12日に企業団事務所において開催され、興水崇議員、神田正人議員、清水敏行議員、井出一司議員、志村清議員、齊藤功文議員と私の7名が出席いたしました。

今臨時会は、昨年10月に当企業団議長でありました韮崎市議会選出の浅川裕康議員の辞職及び11月に行われました任期満了に伴う北杜市議会議員選挙後の議会構成によりまして、正

副議長が不在になったことにより、開催されたものであります。

臨時会では、議長選挙及び副議長選挙が行われ、井出一司臨時議長による指名推選により、韮崎市議会選出の田原一孝議員が峡北地域広域水道企業団議会議長に当選され、次に、田原一孝議長による指名推選により、北杜市議会選出の私進藤正文が、峡北地域広域水道企業団議会副議長に当選いたしました。

今臨時会におきましては、企業長から提出された議案等はありませんでした。

以上で報告を終わります。

○議長（加藤紀雄君）

以上で諸報告を終わります。

なお報道関係者から撮影の申し出があり、これを許可いたしましたのでご了承願います。

これから本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

---

○議長（加藤紀雄君）

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第86条の規定により、

7番議員 秋山真一君

8番議員 進藤正文君

9番議員 清水敏行君

を本臨時会の会議録署名議員に指名をいたします。

---

○議長（加藤紀雄君）

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定をいたしました。

---

○議長（加藤紀雄君）

日程第3 議案第1号 令和2年度北杜市一般会計補正予算（第8号）についてを議題といたします。

市長からあいさつおよび提出議案に対する説明を求めます。

上村市長。

○市長（上村英司君）

令和3年第1回北杜市議会臨時会の開会にあたり、ごあいさつ申し上げます。

はじめに、議会より提出されました答弁に対する申し入れ書についてであります。

令和2年第4回定例会における一般質問に対する答弁が一部明確さを欠いていたこと、また政策参与の設置に関する規則を議員の皆さまに提示することなく、委嘱したことが誠実さを欠

く対応であったとの2点につきまして、申し入れをいただきました。

このことにつきまして、深くお詫びを申し上げます。

この件に関しましては、改めて書面によりお詫びを申し上げます。

今後は正確かつ明確な答弁を心がけ、誠意をもってしっかりと対応してまいります。

誠に申し訳ございませんでした。

さて、新型コロナウイルス感染症はいまだ収束の兆しが見えない状況が続いております。

しかし多くの国民や医療関係の皆さまが、その効果に期待を寄せているワクチン接種について、現在、国において準備が加速しております。

本市においても、市民の皆さまの大切な命を守るため、早急に準備を進める必要があることから本日ここに市議会臨時会の招集をお願いしたところでございます。

議員の皆さまにおかれましては、公私ともにご多忙の中、ご理解を賜りまして感謝申し上げます。

まず、新型コロナウイルスの状況についてであります。

現在、新型コロナウイルス感染症は依然として感染拡大が続いているとともに、新たに変異種の感染が確認されるなど、日本中が不安な状況にあります。

こうした中、国では来月7日まで11都府県を対象に緊急事態宣言を発出しております。その効果は徐々に表れており、ここ数日の新規感染者数は減少傾向にありますが、一方で重症者、死亡者数は高い水準であります。また、コロナに対する不安などから、昨年の自殺者数も2万919人と報道されております。

これを受け、県においては、感染拡大のスピードが落ちているが警戒を緩める状況ではないとして、今月25日から来月7日までの14日間、飲食店を対象に営業時間を午後9時まで短縮するよう要請するとともに対策を緩めず、徹底するように呼びかけているところであります。

本市においても、年末年始における帰省など高感染地域からの人の動きにより、今月に入り市内を生活圈、居住圏とする感染者が連日のように確認されました。

現在、市内における感染拡大の状況は、今月12日から感染者がゼロと、収まりも見えてきておりますが、まさに今が正念場であると考えております。

いまや、いつ、どこで誰が感染してもおかしくはありません。市民の皆さまには、引き続き自らが感染源である可能性を意識して行動していただきますよう、お願いいたします。

次に、ワクチン接種等の対策についてであります。

さて、本市のワクチン接種の体制につきましては、来月早々に保健師を含む専任職員によるワクチン接種推進班を健幸市民部、健康増進課内に設置し、円滑なワクチン接種が行えるよう、万全な体制に向けた準備を鋭意、進めているところであります。

また、本市の新型コロナウイルス感染症対策である「支えあい北杜！心がつながる応援プロジェクト」につきましては、これまで誰もが安心して暮らすことのできるための支援を第一に進めてまいりました。

今回、プロジェクトの見直しを行い、感染拡大防止と市民、事業者の皆さまへの経済支援の2本の柱に基づき、第5弾を打ち出しました。県が推奨する「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」とのさらなる連携強化を図り、感染拡大予防策を講じるため、市単独の事業者支援として飲食店等が行う自動ドア、自動水栓などの設備改修に対する県の支援制度の上乗せ補助を行ってまいります。



このほか、子育て世帯への経済的支援として学校給食費および保育園の保育料、副食費の無償化を本年度末まで期間延長することといたしました。

今後、国、県とも連携し、市民の皆さまの安心を取り戻し、希望を持っていただくことを最優先に日々刻々と変化する状況を見据え、遅れることのないよう全力を尽くしてまいります。

次に、本日の提出案件についてであります。

本日の臨時会には、これら対策に必要な補正予算をまとめ、提出させていただきました。その内容につきまして、ご説明申し上げます。

提出いたしました案件は、補正予算案件1件、同意案件1件、合計2案件であります。

議案第1号 一般会計補正予算（第8号）について、新型コロナウイルス感染症対策として現在、国において準備を進めているワクチン接種を速やかに行うための経費や県が進める「やまなしグリーン・ゾーン構想」と連携し、市内の感染拡大リスク低減のための事業者支援の経費を計上しております。

このほか、ふるさと納税寄附金の見込み額が予想を大幅に上回り、その返礼品など早急に対応するために必要な経費を計上しております。

以上の内容をもって編成いたしました結果、一般会計の補正額は3億8,858万1千円となり、歳入歳出予算の総額はそれぞれ377億3,548万6千円となります。

このあと、担当部長より詳細について説明させていただきますので、よろしくご審議のほど、ご議決のほどお願い申し上げます。

○議長（加藤紀雄君）

市長の説明が終わりました。

次に、内容説明を求めます。

清水企画部長。

○企画部長（清水博樹君）

議案第1号 令和2年度北杜市一般会計補正予算（第8号）について、ご説明いたします。

補正予算書1ページをお開きください。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億8,858万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を377億3,548万6千円とするものであります。

6ページをお開きください。

第2表 繰越明許費補正であります。

追加としまして、4款1項保健衛生費、新型コロナウイルスワクチン接種推進事業2億6,785万2千円につきましては、本格的なワクチン接種が来年度となる見込みであることから、繰越明許費を設定するものであります。

次に、歳入歳出予算の補正内容についてご説明いたしますので、2ページ、3ページをお開きください。

はじめに、歳入であります。

まず、11款1項地方交付税につきましては、普通交付税を1,800万円増額し、補正後の額を95億2,948万1千円とするものであります。

15款2項国庫補助金2億6,785万2千円の増額は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金であります。

18款1項寄附金2億円の増額は、ふるさと納税寄附金であります。

19款2項基金繰入金9,727万1千円の減額は、ふるさと納税寄附金の計上に伴い、公共施設整備基金繰入金を減額するものであります。

次に4ページ、5ページをお開きください。

歳出であります。

2款1項総務管理費1億272万9千円の増額は、ふるさと納税寄附金の増額が見込まれることに伴い、返礼品やポータルサイトの利用等を増額する地域づくり交流費であります。

4款1項保健衛生費2億6,785万2千円の増額は、国が準備を進めております新型コロナウイルスワクチンの接種にかかる費用を計上する予防費であります。

7款1項商工費1,800万円の増額は、県が提唱する「やまなしグリーン・ゾーン構想」と連携し、感染症に強い「ふるさと北杜」構築のための感染リスク低減のための取り組みを行う事業者を支援する、感染症に強い「ふるさと北杜」応援事業に取り組む商工業振興費であります。

以上であります。よろしくご審議の上、ご議決いただきますようお願い申し上げます。

○議長（加藤紀雄君）

説明が終わりました。

これから質疑を許します。

質疑はありませんか。

清水進議員。

○16番議員（清水進君）

補正予算書の23ページ、24ページ、商工費に関して質問をいたします。

先ほどの説明の中で、県と連携して、「やまなしグリーン・ゾーン構想」と連携して、感染症に強い「ふるさと北杜」をつくる構築のためということで、市債として1,800万円追加されていますが、県の「やまなしグリーン・ゾーン構想」というのは、業種で見ると飲食、宿泊、そしてワイナリーが主になっております。今、コロナで影響を受けているところは、例えば観光バスとか、タクシーですとか、交通関係ですとか、お土産関係ですね、観光に携わる、そういったところが、このグリーン・ゾーンでは認証になっていないわけなんですけど、1,800万円追加して、市内の事業者として20万円の補助を行いますけど、大体、何件の補助を見込んでいるのか。

先ほど言った観光バスですとか、そういった公共交通機関も、今、困難に直面していると思います。そういったところに対しての補助だとか、そういったことは具体的に今回の補正予算の中でできるのかどうか、その点についてお伺いをいたします。

もう1点は、先ほど市長の説明の中にもありました学校給食費と保育園の保育料、副食費の無償化が3月まで延長されるということなんですけど、具体的にこの補正予算の中には数字が示されておりません。今までの補正予算の中で対応できるというふうに考えて、予算としての数字が出ていないのか、その点を確認させていただきたいと思います。お願いをいたします。

○議長（加藤紀雄君）

答弁を求めます。

小澤政策秘書部長。

○政策秘書部長（小澤章夫君）

16番、清水進議員のご質問にお答えをさせていただきます。

まず1点目、商工費の中の県のグリーン・ゾーン構想の上乗せ制度についてであります。

今回、補正予算で予定をしておりますものにつきましては、山梨県のグリーン・ゾーン構想の中、設備改修補助金で交付を受けた者に10%、上乗せをする予定でいるところであります。

この制度につきましては、県のこの制度が始まった4月に遡る予定でおりまして、現在のところ12月末までで70事業者が、もうすでに交付を受けておりますので、そちらについては上乗せをしていきたい。また、まだこの認証制度、申請期間が残っておりますので、その間、本日も議決をいただいてから、その間については20事業所程度を見込んで、今回の補正予算については、90事業所を計上し、補正予算をお願いしているところであります。

また、議員の質問の中、公共交通への支援というところであります。

たしかに、議員おっしゃいますように県の「やまなしグリーン・ゾーン構想」につきましては、公共交通の事業者等、外れているところがあります。本市におきましても、特にバス事業をやられている方というところへの経済的な影響というのは、大きく出ているところも承知しております。これまでも応援券等でなんとか支援がいかないかというところも探ってきたところではありますが、応援券の成果を見ても、特にバスについては、今回、効果が上がっていないというところもありますので、現在、進めております来年度予算の当初予算の支援の中で、バス事業者については、検討を今、進めているところでありますので、ご理解のほうをよろしくお願ひしたいと思ひます。

また、給食費ならびに保育料、副食費の関係であります。3月まで今回、期間を延長したいと考えております。

この予算につきましては、主に歳入の影響額ということで考えておりますので、最終的に2月定例会の際に出させていただく補正予算の中で調整をさせていただきたい、そんなふうを考えているところであります。よろしくお願ひいたします。

○議長（加藤紀雄君）

ほかに質問は。

内田俊彦君。

○19番議員（内田俊彦君）

ふるさと納税寄附金について、お伺いをするところでございますが、ふるさと納税寄附金におきましては、18款1項ふるさと納税寄附金でございます。これは本当にふるさと納税が順調に進んでいる状況でございます。3億1,250万円に2億円を足しまして、総額が5億1,250万円という予算計上でございます。そのうち、2億円ということでございます。そして、歳出を見ますと、歳出2款1項の中の地域づくり交流費の中でございまして、需要費、役務費、委託費、使用料及び賃借料の中に入っているわけでございますが、これら総額が1億272万9千円となっているわけでございます。2億円の収入の中で、その他、どうするかと言いますと繰入金、先ほど企画部長が説明していただいたわけでございますが、繰入金について公共施設整備基金の一般会計への繰入金を9,727万1千円減額するというので、この2億円の使い道があるわけでございます。企画部の主要事業の説明によりますと、返礼品目の充実や民間ポータルサイトの活用により、増加が見込まれるふるさと納税寄附金を通じ、返礼品による地域資源のPR等、本市の知名度向上等を図るとあるわけでございます。

そういたしますと、返礼品の充実を当然これはしていくわけでございます。今、北杜市には多くの特産物があるわけでございます。それらは200を超える返礼品となって、これは観

光の宿泊ですとか、サービスの部分もこれは返礼品に入っているところがございます。

また、先ほどサントリーとは協定も結んだところがございます。たしかサントリープロダクツのほうだと思いますので、たしか水のほうかもしれません、サントリーにおきましては、本当に世界的にも有名になりましたウイスキーの工場があるわけがございます。また、今年3月には樽出しの12年ものも出るということも、われわれも聞いているところがございます、そういった品目を北杜市として返礼品の中に入れる、またほかにもたくさん、調べればあるかもしれませんが、それらについていかがお考えかをまず1点、お伺いすることと、もう1つ、これだけ多くの皆さまが北杜市の特産物を見ていただきまして、寄附金という形でございますが、いただいています。そうすると、北杜市の産物を非常にPRするには、当初の目的のとおり、しているわけでございますが、それをさらに広げまして、納税ショッピングとか、北杜市まるごとショッピングとか、1つの民間サイトも活用しながら、北杜市の産物をPR、また、北杜市のさらなる、この寄附金以外の収入につながるわけございまして、それらについていかがお考えか、お伺いをするところでございます。

以上2点、よろしくお願いたします。

○議長（加藤紀雄君）

答弁を求めます。

清水企画部長。

○企画部長（清水博樹君）

内田俊彦議員の、ふるさと納税に関します、ご質問にお答えをいたします。

まず、最初にサントリーの工場がありまして、その中で世界的にも有名なサントリー「白州」というウイスキーがあるわけございまして、これを返礼品にということでございます。

市としても、ぜひこれを、世界的にも有名なお酒でありますから、返礼品に使いたいということで交渉はしているわけですが、どうしても生産量の関係で、なかなかそこが、現在の段階では活用をしていただけないという状況でございます。

今後についても、できるだけ交渉をしっかりと進めていきたいと考えております。

2点目でございますけれども、多くの市内の地場産品をふるさと納税の返礼品として、現在、鋭意、生産者の皆さまにお願いする中でPRをしているわけでございますけれども、それらが、当然、ふるさと納税の中で人気とかいろいろ、状況も把握できるわけございまして、それらを、ふるさと納税ばかりでなくて、さらに一般の方にも販売できるということができると、当然、市内の産業すべてが潤っていくということになりますし、また返礼品のさらに活用するというような、生産者からもそういう目を向けていただけるということになると思いますので、先ほど議員が提案していただいたような、ご指摘いただいたような、北杜市まるごとショッピングといいますか、北杜市全体の特産品を扱えるような、なかなか市で開くことは難しいわけでございますので、民間の事業者等にご協力をいただく中で、そういうことが開設できると、非常にそういう一般の、例えば農業者みたいな、発送までなかなか難しいけれども、製品はつくれるような方も拾っていくことが可能になると考えておりますので、このへんにつきましては、産業観光部とも連携を図る中で、そのようなことについても検討してまいりたいと考えております。

以上であります。

○議長（加藤紀雄君）

上村市長。

○市長（上村英司君）

19番、内田俊彦議員のご質問にお答えさせていただきます。

先ほど、サントリーにぜひふるさと納税の返礼品をというようなご質問がございました。

サントリーのウイスキー、本当に世界的な品質があるということで、非常に人気があるということでございます。

私もサントリーにいたということがございますので、ぜひトップセールスでウイスキーを返礼品に加えていただきますように、また先日、サントリー食品インターナショナル様とパートナー協定を結ばせていただきましたので、ぜひ、その水に関しましても、もっともっとPRができるように、そして本市がそれによってPRできるように、しっかりとトップセールスで努めていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○議長（加藤紀雄君）

答弁が終わりました。

内田俊彦君。

○19番議員（内田俊彦君）

答弁があったわけですが、それに期待するところではございます。なかなか難しい問題等が、民間の中にはあるかなと思っております。

また、例えば北杜市まるごとショッピングとか、この返礼品のことについてもそうでございますが、これは産官学連携のもとで進めていかなければ、なかなか北杜市の行政というだけで進むには、かなり難しいハードルがある。先ほど、企画部長は民間の活力も活用してということですが、例えばNPOであったり、また学校であったり、また企業であったり、そういったところと一緒に連携していかないと、多くの民間サイトはたくさん、ショッピングがあるわけです。北杜市独自の、例えば民間ポータルサイトを目指した場合については、そういった形を取っていかなければ、逆に言う儲けだけどこかに、目的が一企業の儲けだけになってはならないと思っております。北杜市もよろしかった、市民の皆さまもよろしかった、そしてここにいる、例えば学校等とか、また企業がよかったといわれるような形を取らないと、やはりこれは今後、成立していかないわけですが、その難しさはあるわけですが、それについてはどうしても、北杜市がリーダーシップを取らなければならないということになりますが、先ほどは、要するに官民という話でございますけども、やはりそもそも、北杜市は産官学の連携の中で、ここまで進んできた経緯もございまして、そこらについてはいかがお考えなのか、お伺いをするところでございます。

○議長（加藤紀雄君）

答弁を求めます。

清水企画部長。

○企画部長（清水博樹君）

19番、内田俊彦議員のふるさと納税、またそれを活用した地域の活性化に関するご質問にお答えをいたします。

私のほうで、先ほど産業観光部、また企業等と連携をしてというお話をさせていただいたところでございますけども、まさに議員ご指摘のとおり、なかなか決まった、今までの仕組みの

中では、新しい方法を考えることはなかなか難しいと考えております。

つきましては、産官学ということで、しっかり、そういう学識のいろんな考えを持った方にもご意見をいただく中で、新しい仕組みを構築していけるような取り組みも考えてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（加藤紀雄君）

内田俊彦君。

○19番議員（内田俊彦君）

これが3回目の質問でございます。

このふるさと納税の中でいきますと、簡単に言うと今回も2億円あるわけでございますが、公共施設整備基金の繰入金を減らしたという、今回はこういう処理だったと思います。このたび、繰入金を9,727万1千円するわけでございますが、今後、さらにふるさと納税がたぶん進んで、前回は補正をやったんですね、12月のときも。また補正ということですから、このコロナ禍において、さらにふるさと納税が増加するということもあると思います。そして、そのふるさと納税の中の、当然、返礼品にあてるわけでございます。それ以外にやはり、今言う、この収入を北杜市の多くの皆さまのために還元するために、今、提案する北杜市まるごとショッピングというような形ができるものに、私は財源を充てていってほしいんですが、お考えを伺います。

○議長（加藤紀雄君）

答弁を求めます。

清水企画部長。

○企画部長（清水博樹君）

19番、内田俊彦議員のご質問にお答えをいたします。

ふるさと納税の、本当にご協力いただく中で、このふるさと納税が引いては市民生活の向上のために、しっかり活用できるということになってきますので、それらを推進するために、先ほどご提案いただきましたけれども、しっかり、そういう市民生活を守るような仕組みの構築についても、しっかり、このふるさと納税の寄附金を活用してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたしますと思います。

○議長（加藤紀雄君）

質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま、議題となっております議案第1号は、会議規則第37条第3項の規定により委員会への付託を省略したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

異議なしと認めます。

したがって、議案第1号は委員会への付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（なし）

討論を終結します。

これから、議案第1号に対する採決を行います。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決することに決定いたしました。

---

○議長(加藤紀雄君)

日程第4 同意第1号 北杜市副市長の選任について議会の同意を求める件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上村市長。

○市長(上村英司君)

同意第1号 北杜市副市長の選任について議会の同意を求める件につきましては、昨年11月27日、土屋裕前副市長が辞任されたことに伴い、地方自治法第161条第1項の規定により新たに副市長を選任する必要があるため、同法第162条の規定により本籍 北杜市長坂町白井沢2863番地、現住所 甲府市中村町7番23号、小林明、昭和28年6月3日生まれの選任につきまして、議会の同意を求めるものであります。

小林明氏の略歴について、ご紹介申し上げます。

昭和54年、山梨県庁に入庁し、旧大泉村助役、企画部次長、教育次長、観光部長、会計管理者を経て、平成26年3月退職後、笛吹市副市長、甲府市参与を歴任されました。

これまで幅広い業務を経験され、行財政実務に精通し、その卓越した実行力と能力を十分に発揮され、ご活躍されてまいりました。私の掲げる「北杜新時代・幸せ実感・チャレンジ北杜」に向けた8つの戦略的プロジェクトを着実かつ迅速に推進し、本市が直面している行政課題にも積極的に取り組んでいただけるものと確信をしております。

これまで県職員として培われた優秀なマネジメント能力や国、県などとのネットワークの活用が期待でき、総合的な見地から副市長の職に最も適任であり、選任したいと存じますので、よろしくご審議の上、ご同意のほどお願い申し上げます。

○議長(加藤紀雄君)

説明が終わりました。

ただいま、議題となっております同意第1号は質疑・討論を省略し、採決したいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、質疑・討論を省略し、採決することに決定いたします。

これから、同意第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

同意第1号は、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

(異議なし。の声)

異議なしと認めます。

したがって、同意第1号は、原案のとおり同意することに決定いたしました。

以上をもちまして、本臨時会の日程はすべて終了いたしました。  
これをもちまして、令和3年第1回北杜市議会臨時会を閉会といたします。  
大変ご苦労さまでした。

閉会 午後12時46分



会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 年 月 日

北杜市議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員

会議録署名議員

本会議録の作成にあたった者の氏名は、次のとおりである。

|        |      |
|--------|------|
| 議会事務局長 | 清水市三 |
| 議会書記   | 津金胤寛 |